中丹高次脳機能障害者と家族の会

"さくらの会"便り

No129　　2021. 4 1

発行責任者
会　　長　田中　明
編集責任者
事務局長　　上原　栄
TeL.0773-22-7859

ーリラックスできて、はげまし合うところ、勇気を与えられるところー

第17回定期総会

4月18日「市民交流プラザふくちやま」で

日頃から、さくらの会への支援・ご協力をいただきありがとうございます。

今年は、ZOOMが使える「市民交流プラザふくちやま」を総会会場にしました。

第１７回定期総会を、下記のとおり開催いたします。

【日時】　令和３年４月１８日（日）
　　　　午前１０時から１２時

【場所】　「市民交流プラザふくちやま」
　　　　福知山市駅前町
　　　　電話０７７３－２２－９５５１

コロナ禍のため、午前中のみで午後の行事はありません（昼食なし）。

「ZOOM」も使います。

総会出欠の有無等を4月　9日（金）までに、下記担当者に連絡をお願いします。

（丹　後）野村　俊彰
　（０７７２－７２－２３２６）

（舞　鶴）大槻節子
　（０７７３－７６－４７３３）

（綾　部）山本静子
　（０７７３－４９－０５８４）

（福知山・他地域）上原　栄
　（０７７３－２２－７８５９）

詳細は、別紙参照

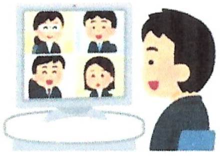
初 オンライン新年会が

２５名が参加

コロナ禍のなか、多数の会員が集まるのは問題があるため、さくらの会初めてのオンライン新年会を開きました。

、「日々の生活で感じていること」など語り合おう！と題して、2月7日午前１０時から１１時まで会員２３名と綾部市立病院の作業療法士古川絵美様の進行で行われ、作業療法士堀江勇太様も参加されました。

多くの会員は各自の家でパソコン等を利用。　綾部のITビルには、Wi-Fiを利用して田中会長他５名が集まり参加しました。



初めてのオンライン新年会に参加して

参加者の声

無事に接続

無事に皆さまと接続でき（音声の不具合などもなく）一安心しました。

第１回目よりも皆さまから一人一人発言してもらう機会を多くとることができたのではないかと思います。

近況報告、生活で工夫されている事、困っている事、新たに挑戦したい事など、相互交流ができたのが良かったです。

そして何よりも、オンラインという使い慣れないことへ挑戦しよう、やってみよう！という皆さまの姿勢が素晴らしいと思います。

コロナが落ち着けば直接会えると良いですが、こうして定期的にオンラインで日々のことを話すのも非常に意味があると思いました。

今後とも宜しくお願い致します。

（古川絵美）

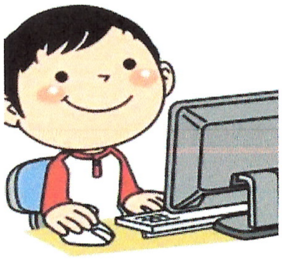
1人ひとりの声も聞こえて

一回目よりも皆さんzoomに慣れたのか大きなトラブルなく終えたので良かったです。

--

また1人1人の声も聞くことができ、コロナ禍でもいろんな工夫をされているのが伝わってきました。

自分たちも参考になる意見もあったのが思わぬ収穫でしたね。

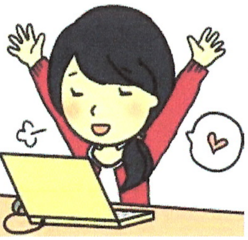


また皆さんと集まって話できる日を楽しみにしております！

（堀江勇太）

慣れたらいいかも

妻は緊張していない様子でしたが私は見た目以上に緊張しました。それもあり、お話することは考えていたのですが皆さんのお話も伺い参考にと思い、予定よりも少なくしました。またの機会にストレス発散させていただきます。



今はコロナ禍で直接人に会うのを制限していますし、私自身も介護うつが残っているのか、精神的参っているので、オンラインは少し話しやすいです。慣れればスムーズな会話が妻共々できるかもしれません。

また宜しくお願いいたします。

（K・A）

【編集後記】

▼今年の桜は、例年より早く咲きました。大勢集まっての花見が出来ない状況ですね。私は、感染に気を付けて、そろりそろりと動いています。コロナワクチン接種が、高齢者も始まります。皆さんとワイワイ言いながら、食事ができる日を待ち望んでいます